

10分でわかる

# 社会・経済のうごき@しんぶん.yomu

知っておきたい日本経済トピックスを新聞から抜粋しました。(公社)長井法人会(TEL88-3960 FAX88-3823)

## 国の借金、3月末で991兆円に

財務省が発表した国債や借入金など「国の借金」は2012年度末(3月末時点)で前年同期比31兆6508億円増加の991兆6011億円になったことが明らかになった。総人口で割ると、1人当たり約779万円の借金を抱える計算となる。「国の借金」の内訳は国債が821兆4741億円、借入金が54兆8593億円、政府短期証券が115兆2677億円だった。2月時点で1千兆円を突破する見通しだったが、政府短期証券の発行が圧縮され、900兆円台にとどまった。

## 中小の合併・買収(M&A)が過去最高

日本M&Aセンターの調査によると、2012年度に国内の中堅・中小企業が行った合併・買収(M&A)件数は過去最高の207件に上ることが分かった。ただ、中小のM&Aは非公開で行われるのが多く、実際はこれ以上多いとみられる。M&Aに踏み切った理由として後継者不足が圧倒的に多かったとしている。また、東京商工リサーチの推計では、2012年に事業承継に道筋をつけられずに廃業・解散した中小企業は2万件を超したとみられる。

## 地方公務員の給与削減、89%が未定

総務省が行った7月から地方公務員の給与を国と同様に平均7.8%減額を前提に地方交付税を決定するに当たり、自治体の取り組み状況を調査したところ、89.3%の自治体で「未定」だったことが分かった。給与カットには、条例改正や労使交渉などの手続きが必要だが、「未定」とする自治体には、国主導の給与カットへの反発や、他の自治体動向を見極めるとの意向が働いているとみられる。

## 円滑化法で条件変更企業の倒産が最

東京商工リサーチのまとめによると、4月に中小企業金融円滑化法の適用によって貸付条件を変更された企業が倒産した件数は39社となり、3カ月連続で最多を更新していることが分かった。円滑化法により金融支援を受けたものの経営再建が果たせない実態にあり、同社では「経営課題の解決を先送りすると倒産が増える」と予測している。

## 教育資金贈与信託、1か月で250億円

今年の税制改正で祖父母が孫に贈与する教育資金への贈与税非課税制度に基づく教育資金贈与を預かる信託銀行大手4行の4月末残高は約250億円に達していることが分かった。この非課税制度は孫1人当たり1500万円まで贈与する教育資金を金融機関に預けた場合に非課税となる。他の金融機関での集計数字は出てはいないが、節税対策としての浸透の裾野が広いことを浮き彫りにした。

## 中途採用の求人数は増加傾向

リクルートキャリアのまとめによると、4月の中途採用の求人数は前年同月比27%増加の7万7031人となり、4月としては2010年以降で最多となることが分かった。とくに、建設・不動産では前年同月比62%増となり、施行管理の技術職や不動産営業での積極的な採用意欲が見られた。ただ、中途採用では、有資格者などの即戦力、さらには海外での勤務経験や語学力などの厳しい採用条件を提示しており、人材を厳選する姿勢がみられた。

## 携帯出荷、日本メーカーのシェアが後退

MM総研がまとめた2012年度携帯電話・PHSの総出荷台数は前年度比2.2%減の4181万台になったことが分かった。スマートフォン(スマホ)が全体の7割以上を占め、スマホでブランド力を持つ米アップルがシェア首位の25.5%を占めている。日本のメーカーはこれまで約7割あったシェアが約6割までに落ち込んだ。

## コメに免疫機能を活性化させる成分

香川大医学部の研究グループが、コメのでんぷん組織と、ぬかとの間に挟まれている「亜糊粉(あこふん)層」という部分に含まれている成分が人間の免疫機能を活性化させることが分かった。この成分は「糖脂質」と呼ばれ、朝鮮ニンジンやワカメに多く含まれている。同グループは、糖脂質が体内の免疫の働きを活発にさせ、生活習慣病や感染症の予防、がん増殖を抑制することが期待できるとしている。生活習慣病予防にご飯を食べることを推奨できよう。